

インターネットの 光と影を知ろう!

本県の「教育イノベーションプロジェクト ICT リテラシー向上 PJ」の一環で、児童生徒がネットリテラシーを学ぶことのできる動画教材を制作し、youtube「tsulunos チャンネル」で配信しています。ぜひ、小中学校等の授業でもご活用ください。

【ストーリー1】

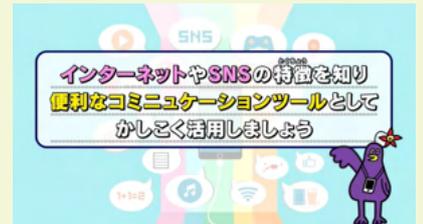
SNSによる適切なコミュニケーションについて考えよう

【ストーリー2】

SNSを安全に使用するために注意すべきことを考えよう

【ストーリー3】

インターネットに依存せず、適切に使用するために必要なルールについて考えよう



動画教材の特徴

- ・児童生徒が自分事として疑似体験できるように、具体的事例を踏まえたリアリティのある再現ドラマ形式となっています。
- ・インターネットの「影」を強調し、児童生徒をインターネットから遠ざけるのではなく、トラブルを防ぐ方法と「光」の部分を知ること、適切に活用できるようになることを目的としています。
- ・インターネットに接続する機器やサービスが新たに誕生しても変わることのない、インターネットの特性である「記録性」「公開性」「匿名性」などを伝える内容になっています。
- ・本教材だけでネットリテラシー教育を完結させるものではなく、視聴を通じて児童生徒が興味を持ち、自ら学ぶきっかけをつくります。

<動画の構成 (1 ストーリー約 15 分)>



前半：インターネットの影の部分のドラマ→後半：トラブルを防ぐ方法とインターネットで広がる世界

本動画教材を用いた学級活動指導案を「群馬県教育委員会 各課発行・提供資料」に掲載してあります。

URL <http://www.nc.gunma-boe.gsn.ed.jp/>



3つのストーリー



【ストーリー1】

SNSによる適切なコミュニケーションについて考えよう

～加害者にならない～



中学生女子仲よし4人組が、SNSの些細なやりとりをきっかけに……。一体何がいけなかったのか。

SNSは便利なコミュニケーションツールだけど、頼りすぎて「リアルなつながり」を大切にしないと、気持ちのすれ違いから、取り返しのつかないことになってしまうかも。

URL <https://www.youtube.com/watch?v=mTayx8mldis>

対象：小中学生

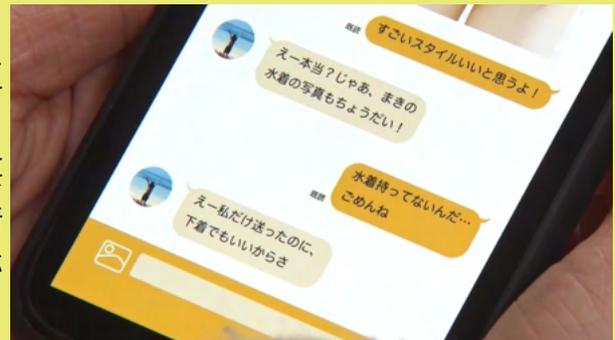
【ストーリー2】

SNSを安全に使用するために注意すべきことを考えよう

～被害者にならない～

高校2年生の「まき」は、SNSで知り合った「ゆみ」と交流するようになったが、その正体は……。

なりすましの被害にあったり、裸の画像を要求されたり、気付いたときには相手に様々な情報が渡ってしまっていた。世界と簡単につながるインターネット、使い方の注意点は？



URL <https://www.youtube.com/watch?v=2XewOQn5MHI>

対象：中高生

【ストーリー3】

インターネットに依存せず、適切に使用するために必要なルールについて考えよう

～依存しない～



スマホやオンラインゲームに時間を奪われ、だんだんと会話がなくなっていた家族に、どのような影響が出てくるのか。

家族で話し合い、ルールを決めておけば、快適な生活は守られるはず。ゲームやSNS以外にも、インターネットにはどんな活用の仕方があるのだろうか。

URL <https://www.youtube.com/watch?v=O7hBbGNE6Xg>

対象：小中学生